



ご意見・ご要望お寄せください！ 公式HPからはこちら



農家に所得補償を

●かばさわ議員 本市の農家の7割は、300万円未満で2005年には1446戸あった農家を2020年には658戸まで減らし続けてきたことへの検証と対策強化が必要だ。**中古農機具やハウスなどの共有事業**に取り組むこと、お米と野菜農家が継承持続させていくために、いすみ市のように農家への**所得補償**を真剣に検討すべき。



■副市長 中古農機具の共有事業について、市内農業者から、貸し出しや販売が可能な中古農業機械等の情報を収集し、その情報を**新規就農者へ優先的に提供しており、中古施設のマッチングを行っている**。また、農家への所得対策については、米価格の下落に対しては、国の「経営所得安定対策」制度により、支援している。現在、国においてコメ農家に対する所得補償について検討が進められているところであり、国の動向を注視していく。



火葬待ち解消へ第2斎場早期整備を



●かばさわ議員 2023年の一般質問において千葉市斎場の火葬待ちが最大14日にも及んでおり、市民の遺体保管費用が過重となっているため、第2斎場整備を提案してきた。火葬待ちの一刻も早い解消に向けて、速やかに**第2斎場整備**に向けて取り組むよう求める。また、斎場整備まで時間がかかるため、千葉市斎場の**開場時間の拡大**を図るよう求める。

■市長 今後も高齢化が進展し、火葬需要の増大が見込まれる中で、長期間の火葬待ちが生じないように対策を講じることは、市民の安心感につながり、重要であると考えている。将来の火葬需要に適切に対応するため、**新設も含めた斎場整備の検討を早急に進めていく**。次に、斎場の開場時間の拡大については、今年度より、火葬が集中した際は、友引日開場の拡大と合わせて**火葬受付枠を一日最大42件まで拡大**し、必要な火葬枠を確保することにより市民の火葬需要に対応していく。



災害時の仮設住宅への対応準備を

●かばさわ議員 先般、能登半島地震災害ボランティアに参加し、輪島市の仮設住宅を訪問した。本市では応急仮設住宅の建設予定地が196か所あるが、**最大で何世帯の仮設住宅への入居が可能なのか**。また、仮設住宅を速やかに整備できるよう**民間との連携強化**を図るべきだ。

■市長 仮設住宅に入居可能な世帯数は、建設型の仮設住宅の候補地196か所に、約30平方メートルの標準的な住戸を整備した場合、**5,246世帯**の入居が可能になると試算している。また、仮設住宅の建設に早期に着手できるように、**千葉県建設業協会等の3団体に加えて、昨年8月に、新たに2団体と協定を締結**するとともに、協定団体と訓練を行っている。今後も、他都市の被災時における対応状況なども検証しながら、民間団体とも連携し、事前の準備を充実させていく。





大椎台バス路線復便の支援を

●かばさわ議員 路線廃止の大椎台地域へのバス路線復活、あすみが丘との循環バス路線の実現を求める。



■副市長 昨年4月に大椎台から土気駅を結ぶ路線バスが廃止となったことを受け、買い物や通院などの日中の移動手段として、**デマンド型タクシーの運行**を社会実験として取り組んでいる。また、朝晩通勤通学時間帯における移動手段の確保が課題となっていることから、廃止となった路線バスの復便について、地元交通対策協議会が、バス事業者に陳情をしてきており、今後は、具体的な需要や運行を希望する時間帯などを把握するため、住民アンケートを実施する予定と聞いている。バス事業者からは、運転手不足等の課題があるものの、**検討は続けたい旨の意向が示されているので、可能な支援の実施に努めていく。**



幕張メッセでの**武器見本市**やめよ

●かばさわ議員 ガザでジェノサイドを続けるイスラエル企業の戦地で実証されている**自爆型ドローン**や**多くの武器を千葉市の公共施設幕張メッセで展示し、世界に武器を拡散**していくことは、千葉市平和都市宣言の「核兵器などの脅威をなくし」との宣言と矛盾しているのではないのか。また、約130億円以上の税金を投入して整備された公共施設で開かれるイベントにおいて、特定のグループを排除する反民主的運営について公益性にそぐわないと思わないのか、主催者に事情を確認して是正するよう求めるべきではないのか。



展示された武器



■副市長 民間事業者が実施する展示会の開催や、当該施設の指定管理者が県条例等に基づき施設利用の可否を判断したものについて、その内容を個別に評価し、施設利用の是非を申し上げることは適当でないと考えており、また、法律等に反しない限り、民間や団体の活動を最大限に配慮すべきものと認識している。議員の入場が認められないことについては、どのような理由で入場が認められなかったのか分かりかねるため、見解を申し上げることはできない。改めて、県及び主催者側に確認していく。戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えていくことが重要だと考えており、平和啓発事業に注力していく。



鎌取駅南口ロータリー改修を実現しました！



かばさわ議員は市民要望を受け、鎌取駅ロータリー改修工事を2016年の議会質問から延べ9回にわたり求めてきましたが、鎌取駅南口の一般車とタクシーが利用するロータリーに入るための左折レーンの整備とともに、一般車の乗降スペース増設など、より安全に送迎できるよう改善されました。

北口ロータリー

中央部にタクシープールの整備、一般車の乗降スペース増設を夏頃から工事開始



シェルター整備

階段部へのシェルター（屋根）整備工事を秋頃より、約8カ月かけて実施予定



日本共産党 千葉市議会議員 かばさわ洋平

【かばさわ洋平事務所】 〒266-0005 緑区誉田町2-24-275 TEL 292-7764

Email takumiuna@gmail.com

【日本共産党千葉市議団】 〒260-0026 中央区千葉港1-1(千葉市議会内) TEL 245-5484

